

夢だより
インフォメーション

県からの お知らせ

募集 県奨学生

平成20年度福島県奨学生を募集します。

▼応募資格 県内出身で平成20年度に高等学校、専修学校（高等課程）、高等専門学校、大学に在学している人

▼応募期限 6月30日（月）（県教育委員会必着）

▼申し込み先 在学している各学校（詳細は各学校奨学金担当者へご相談ください）

問 県教育庁学習指導課
024(521)7775



募集 うつくしま県民債

県の事業や財政状況などに関心を持ち、県政に参画していただくため、「うつくしま県民債」を発行します。

▼対象 県内在住・勤務・本県出身の個人または県内に営業拠点がある法人・団体など

▼申込限度額 十万円から十万円単位で二十万円まで

▼発行総額 四十億円

▼償還年限 五年

▼購入方法 東邦銀行、福島銀行、大東銀行および県内8

信用金庫の各本・支店で購入できます。（発行総額を超えた時点で終了させていただきます）

詳しくは、取扱金融機関にお問い合わせください。

▼募集期間

5月19日（月）～26日（月）

▼利率 5月15日（木）決定

▼発行日 5月30日（金）

問 県庁財政課
024(521)7027

募集 全日本中学生水の作文 福島県コンクール

水に対する関心を高め、理解を深めるため、「水について考える（題名自由）」をテーマに作文を募集します。

▼対象 平成20年度に県内中学校に在学中の生徒

▼応募方法

原稿用紙4枚以内の作文に

①学校名（ふりがな）

②20年度の学年

③氏名（ふりがな）を明記して、学校経由または直接応募してください。

▼応募期限 5月12日（月）必着

▼その他 入賞者の学校名、学年、氏名、作文は公表します。

問・同 96018670

（住所記載不要）

県庁土地・水調整課

024(521)7123

HP <http://www.pref.fukushima.jp/mizu/>



電力編

データでみるうつくしま



福島県は、全国有数の電力供給県です。発電量の8割以上を県外に供給し、特に首都圏※には、その消費される電力の約1/3に相当する電力を供給しています。

県内には多くの発電施設があります。その歴史は古く、明治32年の水力発電に始まります。その後、電力需要の増加に対応するため、戦後間もなく大規模な水力発電所が整備され、昭和32年には火力発電所が、昭和46年には原子力発電所が整備されてきました。

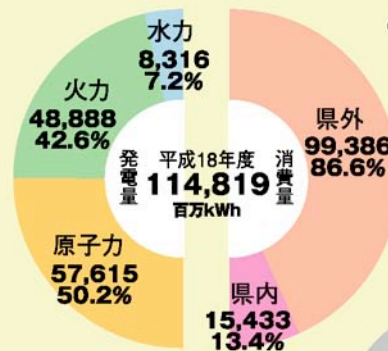
また、最近では、地熱や風力などといった、さまざまな方法の発電も行われています。

※首都圏：東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県
（出典：県エネルギー課資料、県統計分析課「福島県要覧（平成19年版）」

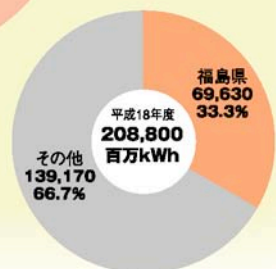
●県内の発電設備の状況

区分	発電所数	基数
水力	89	89
火力	4	13
原子力	2	10
地熱	1	1
風力	3	39
バイオマス	1	1

自家用発電を除く（H19.12.1現在）



●首都圏※の消費電力に対する発電割合



**募集 県職員等
採用試験説明会**

平成20年度採用試験の概要や県の組織、業務内容などを紹介する説明会を開催します。また、郡山会場では説明会に合わせて若手職員をパネリストとした「採用セミナー」を行い、県職員の仕事ややりがいについて理解を深めていただきます。

日時	会場
5月6日(火) 午前10時～ 11時30分	会津大学 (会津若松市一箕町)
	県いわき合同庁舎 (いわき市平)
5月6日(火) 午後1時30分～ 4時30分	郡山市労働福祉会館 (郡山市虎丸町)

▼郡山会場のみ事前予約(先着順)が必要です。詳しくはお問い合わせください。ホームページをご覧ください。

HP <http://www.pref.fukushima.jp/jinji-1/>
☎ 024(521)7590
県・同県人事委員会事務局

案内 自動車税の減免申請

身体などに障がいのある方のために使用される自動車で、4月1日現在において、一定の要件に該当する場合は、納税義務者の申請により自動車税の減免を受けることができます。該当する人は、身体障害者手帳などの必要書類を整え、6月2日(月)までに、最寄りの県地方振興局県税部に申請してください。

なお、4月1日以後に手帳の交付を受けたなどの場合には、翌年の2月まで申請することにより、申請日に応じて月割で減免されます。
☎ 024(521)7070
最寄りの県地方振興局県税課
または県庁税務課



案内 消費生活相談



県消費生活センターでは専門の相談員が消費生活に関する相談に応じています。「訪問販売で〇〇を契約したがクーリング・オフしたい」、「身に覚えのない請求が来た」などのトラブルがありましたら気軽に相談ください。

相談は無料で、秘密は厳守します。
▼受付方法
電話、来所など
平日の午前9時～午後5時
▼相談先
県消費生活センター
〒960-8043
福島市中町8-2 自治会館1階
相談専用電話
☎ 024(521)0999

**発掘!うつくしま
セレクション Vol.12**



山菜

フキノトウ、タラノメ、ゼンマイ、コシアブラ、ウド、コゴミ、ワラビ、ウレイ…。

豊かな自然に恵まれた福島県は「山菜」の宝庫。その独特の苦みや香りは、春の息吹を感じさせてくれます。

山菜は、食物繊維が多く、カロテンなどのビタミンやカリウムなどのミネラル、ポリフェノールなどを含んでいます。また、最近の研究で、フキノの抗アレルギー作用やウド

の鎮痛効果などが明らかにされ、健康に良い食べ物として改めて注目されています。

素朴で懐かしいふくしまの山の幸を味わってみませんか。



ワラビ料理

県庁林業振興課

☎ 024(521)7432

案内 飼えなくなった
犬・猫の引き取り有料化

やむを得ず家庭で飼えなくなった犬と猫については、保健所で引き取りを行っていますが、安易な引き取り依頼を防止するため、6月1日から、有料化します。

▼生後91日以上の子犬・猫 (二匹につき)
成犬 二千元
成猫 千二百円

▼生後90日以内の子犬・猫 (十匹ごとにつき)
子犬 千四百円
子猫 千二百円

☎ 県庁食品生活衛生課
024(521)7245

案内 犯罪被害者支援制度

県警察では、犯罪や交通事故の被害に遭われた方とその家族または遺族(犯罪被害者等)の精神的・経済的負担を軽減するため、さまざまな支援を行っています。

- ▼主な支援制度
- ・犯罪被害給付制度
- ・被害者連絡制度
- ・被害者カウンセリング制度
- ・診断書等の公費負担制度

・性犯罪被害者に対する公費負担制度

・司法解剖等遺体の公費搬送制度

詳しくはお問い合わせください。
☎ 最寄りの警察署または県警本部県民サービス課
024(522)2151

案内 景観アドバイザー制度

県民・事業者の皆さんが、地区の景観・まちづくりの進め方でお悩みのとき、または景観に関する研修会を開催したいときなどに、県が委嘱する専門家の中から、相談内容に合った「景観アドバイザー」を派遣します。なお、派遣費用(謝礼・旅費)は県が負担します。

詳しくはお問い合わせください。
☎ 最寄りの県地方振興局県民環境部
または県庁環境評価景観室
024(521)7250



お願い 山火事から
森林を守りましょう

春先は空気が乾燥し、強い風が吹くため、山火事が発生しやすくなります。森林に入る場合には、次のことに注意しましょう。

- たき火や野焼きをするときは、最寄りの消防署へ届ける
 - 強風や乾燥時には、たき火や野焼きをしない
 - 枯れ草などのあるところでは、たき火をしない
 - たき火から離れるときは、火を完全に消す
 - たばこの吸い殻は、投げ捨てないで必ず始末する
- 緑豊かなふくしまの森林を、山火事から守りましょう。

☎ 県庁森林整備課
024(521)7430



福島県ブランド認証産品/[福島県ブランドに「みそ」「鶏肉」「日本酒(第2弾)」が加わりました。]

「みそ」「鶏肉」「日本酒(第2弾)」決定!!

日本酒

今回の3銘柄も、昨年第1弾として認証した7銘柄に負けず、日本酒愛好家の心を揺さぶる“うまい酒”です。



- 純米大吟醸酒 笹正宗酒造(喜多方市) ☎0241(24)2211
- 雪小町 純米吟醸原酒 渡辺酒造本店(郡山市) ☎024(972)2401
- 開当男山 夢の香 開当男山酒造(南会津町) ☎0241(62)0023

みそ



日本古来の伝統食「みそ」は、日本人の味覚の基本。郷愁を誘う味を受け継いだ3点です。

鶏肉

しっかりとした歯ごたえとおいしさは、川俣のきれいな空気の中で、元気に育った証しです。



川俣シャモ 川俣町農業振興公社 ☎024(566)5860

詳細はお問い合わせください。
☎ 県庁県産品振興戦略課 024(521)7326